

平成29年度 第1回江田島市公共交通協議会（平成29年6月16日）

協議会議事要点録				
会議名	平成29年度 第1回江田島市公共交通協議会			
日時	平成29年6月16日（金）13時30分～14時40分			
場所	江田島市役所4階会議室			
傍聴者	3名			
出席者	県立広島大学	名誉教授	のほら けんいち 野原 建一	○
	広島商船高等専門学校	教授	おかやま まさと 岡山 正人	×
	江田島バス株式会社	代表取締役	はすだ つとむ 蓮田 勉	○
	江田島バス株式会社	従業員代表	すぎい くみお 杉井 公美雄	×
	広島県旅客船協会	会長	にった いちろう 仁田 一郎	○
	瀬戸内シーライン株式会社	船員代表	たにぐち みのる 谷口 実	×
	広島県タクシー協会江能支部	支部長	いまみや こうじ 今宮 浩二	○
	江田島市自治会連合会	会長	はまなか しげみ 濱中 繁美	○
	江田島市老人クラブ連合会	会長	ふるもと さねき 古本 眞機	○
	江田島市社会福祉協議会	会長	なかむら ひろまさ 中村 博政	×
	江田島市女性会連合会	会長	はままつ ゆきこ 濱松 由紀子	○
	江田島市観光協会	会長	いとう ふみお 伊藤 富美雄	○
	中国運輸局	海事振興部旅客課長	きこだ たけとし 迫田 武利	○
	中国運輸局広島運輸支局	首席運輸企画専門官	かやはら ひろのり 茅原 裕則	代理出席 重長 誠
	広島県	地域政策局 地域力創造課長	きむら ひろし 木村 洋	×
	江田島警察署	地域交通課長	やまぐち きよふみ 山口 清文	○
	江田島市	副市長	どて さんせい 土手 三生	○
江田島市	企画部長	わたなべ たかひさ 渡辺 高久	○	
江田島市	土木建築部長	きむら なるひろ 木村 成弘	○	
1 開 会				
事務局	開会宣言			
2 会長あいさつ				
会 長	土手会長あいさつ			

3 議長の選任について	
各 委 員	野原委員を平成29年度の議長に選任
4 議 題	
(1) 報告事項	
ア 「おれんじ号」「江田島北部朝夕便」のダイヤ改正等について（資料1）	
議 長	最初に報告事項ですが、アの「おれんじ号」「江田島北部朝夕便」のダイヤ改正等につきまして、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	－資料1により説明－
議 長	ただいま、「おれんじ号」「江田島北部朝夕便」のダイヤ改正等について説明がありました。これについて、何か御質問あるいは御意見ございましたら、よろしくをお願いします。
各 委 員	（質問・意見等なし）
議 長	それでは、ただいまの報告事項につきましては了解したということで、次に進めさせていただきます。
イ 江田島市公共交通機関の運航（行）に関する覚書の締結について（資料2）	
ウ 公共交通マップについて（資料3）	
エ バスロケーションシステム「BUSit」について（資料4）	
議 長	イの「江田島市公共交通機関の運航（行）に関する覚書の締結」について、ウの「公共交通マップ」について、それからエの「バスロケーションシステム「BUSit」については一括して事務局から報告をお願いします。
事 務 局	－資料2, 3, 4により説明－ ※エのバスロケーションシステム「BUSit」については、プロジェクターに表示しながら使い方を実演。
議 長	報告事項イ, ウ, エにつきまして報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、御意見, 御質問等がございましたら、よろしくをお願いします。
監査委員	いま説明のあった「BUSit」はシールの部分を携帯で読み込めば使えるのでしょうか。
事 務 局	（再度プロジェクターに表示しながら使い方を説明）「BUSit」のステッカーについては、このステッカーまたはQRコードをスマートフォンで読み取ると、「BUSit」のサイトに直接繋がるものです。
事 務 局	補足ですが、先ほど説明した「公共交通マップ」の裏面にも、「BUSit」のステッカーの読み取り方法やブラウザでの検索方法を記載しています。
議 長	「BUSit」の使い方の説明でした。他に何か御質問, 御意見はございませんでしょうか。
委 員	バス運行者として「BUSit」の効果はどうですか？
委 員 (運行事業者)	スタートしたばかりなので、数値的な効果は今からではないでしょうか。

平成29年度 第1回江田島市公共交通協議会（平成29年6月16日）

議 長	ところで、スマートフォンはどの程度普及しているのでしょうか。
事 務 局	新聞報道で、4割から5割程度との記事あったと記憶しています。なお、「BUSit」のサイトにアクセスした数値ですが、4月 2,268 人、5月 1,455 人がこのページを見たとの結果が出ています。
議 長	そういった普及と周知が進むことが望ましいということです。他に何かございませんか。 それではイ、ウ、エの報告事項につきまして了解したということで、取りまとめさせていただきます。
(2) 協議事項	
ア 平成28年度決算及び監査報告（資料5）	
議 長	平成28年度決算及び監査報告でございます。それでは事務局から御説明よろしくをお願いします。
事 務 局	－資料5により説明－
議 長	それでは、監査委員から、監査報告をよろしくをお願いします。
監査委員	平成28年度江田島市公共交通協議会の歳入、歳出の決算については、諸帳簿及び関係書類等を照合した結果、歳入、歳出とも、適正かつ的確に処理されていると認めます。
議 長	ただいま監査委員から報告がございました。これにつきまして何か御質問、御意見がありましたら承りたいと思いますが、いかがでしょうか。
各 委 員	（質問・意見等なし）
議 長	なければ、平成28年度江田島市公共交通協議会決算につきまして、ご了承を得たということで、取りまとめさせていただきます。
イ 地域内フィーダー系統確保維持計画の認定申請について（資料6）	
事 務 局	－資料6により説明－
議 長	ただいまの説明につきまして、何か御質問あるいは御意見がありましたら、承りたいと思います。いかがでございましょうか。
各 委 員	（質問・意見等なし）
議 長	それでは地域内フィーダー系統確保維持計画の認定申請につきましては、御了解を得たということで、取りまとめさせていただきます。
ウ 地域公共交通網形成計画の評価指標の中間検証について（資料7）	
議 長	地域公共交通網形成計画の評価指標の中間検証につきまして、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	－資料7により説明－
議 長	ただいまの説明につきまして、何か御質問あるいは御意見がありましたら、承りたいと思います。いかがでしょうか。
委 員	この目標について意見があるわけではないのですが、船の役割というものは、島と広島・呉を結ぶ立場。この協議会では主にバスやおれんじ号、タクシーも含

平成29年度 第1回江田島市公共交通協議会（平成29年6月16日）

<p>委員 (続き)</p>	<p>めた島内の居住地から港まで、それと船との乗り継ぎを中心にこの9年間進めてきたと思います。だけど島の皆さんが船に乗って広島・呉まで行って終わりではなく、そこから目的地があるはず。結局、交通というものは、居住地から目的地へスムーズに行き、帰れることで島の暮らしが便利になるということだと思います。</p> <p>今、広島市の公共交通協議会では、バス路線の再編が行われています。ご記憶にあるかも知れませんが、宇品港から府中町のソレイユや商工センターまで社会実験でバスが走ったことがあります。これを定期路線化しようという話もあるが、なかなかまとまっていないようです。</p> <p>旅客船協会や港湾関係者としては、宇品港から様々な場所へ路線バスがたくさん出て、スムーズに移動できることは望むところです。島の皆さんにとっても便利だと思う。宇品から商工センター方面への移動は大変です。</p> <p>バス路線の強化に向けて、旅客船協会も商工会議所を通じて、運動しているところ。広島市も江田島市を含めた200万人都市圏を掲げて、連携してやりましょうということですが、交通網を作るということは、まさにこれと同じではないかと思います。</p> <p>広島市や呉市との会合等をお願いしてみしてほしい。それが最終的に島内の交通、海上交通、広島・呉港からの交通、この3つがセットになって目的が果たせると思います。</p>
<p>議長</p>	<p>いま話に出たように、江田島の商工会や広島市や呉市などの商工会議所などからの協力を仰ぐことになるでしょうから、委員の皆さんの力添えも必要ですし、行政からの声かけも大事だと思うので、よろしくお願ひしたいと思います。他には何か御質問、御意見はございませんでしょうか。</p> <p>それでは地域公共交通網形成計画の評価指標の中間検証につきましては、御了解を得たということで、取りまとめさせていただきます。</p> <p>事務局から、その他のことにつきまして、何か付け足すことはございませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありません。</p>
<p>5 その他</p>	
<p>議長</p>	<p>これで終了となりますが、よろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>江田島バスに伺いたいですが、観光用の大型バスを購入したと聞きましたがどうですか。</p>
<p>委員 (運行事業者)</p>	<p>貸切バスです。身近で言えば、お葬式の改葬バスや自治会の小旅行などで使うような貸切バスの更新です。</p>
<p>委員</p>	<p>例えば宿泊旅行などで、旅行会社に江田島バスを使ってくださいと言うことは可能ですか。</p>
<p>委員 (運行事業者)</p>	<p>江田島バスは旅館や昼食の斡旋はできないが、旅行会社との連携でA地点からB地点まで運ぶだけでも利用いただければ、島内のお客さんには広島市内などのバスを借りるより確実に安い。今回、27人が42人乗りに定員が増えるので、ゼ</p>

平成29年度 第1回江田島市公共交通協議会（平成29年6月16日）

委員 (続き)	ひご相談頂きたい。
委員	貸切バスは1泊とか2泊でも大丈夫ですか。
委員 (運行事業者)	お運びすることに関しては大丈夫です。
オブザーバー	<p>「BUSit」に関して2点ほどお願いしたい。</p> <p>1点目は江田島に来る人が最初に「BUSit」を見るタッチポイントは恐らく島内に入ってから。このタッチポイントを宇品港や呉港に広げて、江田島に入ればこういうシステムがあるんだと事前にQRコードに接することで、確認することができればいいのかなと思います。そういう意味で、PRツールを港や船舶内に置いていただきたい。</p> <p>2点目は瀬戸内海全域の各航路の港から港までの乗換案内は、すでに検索できるのですが、7月頃に陸上交通と連携して乗換案内の検索が可能になるよう改良されると聞いています。瀬戸内全域で海上交通の乗換案内の検索が可能になるとするのは画期的なことです。すでに知っているかもしれないが、「BUSit」の受託事業者にも、近い将来、海上交通と陸上交通の乗換案内の検索がスムーズにできるように働きかけてほしい。</p>
議長	事務局の方から何かありますか。
事務局	<p>宇品港や呉港でのPRはこれから予定している。宇品港には江田島市が使用できる掲示板があるので、「BUSit」を広報したい。</p> <p>船とリンクした新しいシステムについては、「BUSit」の運営会社も今後「BUSit」を発展させていきたいと考えている会社なので、「BUSit」と組み合わせて使えないか話してみたいと考えてみます。ご意見ありがとうございます。</p>
議長	では検討していただければと思います。他には何か御質問、御意見はございませんでしょうか。
各委員	(質問・意見等なし)
6 閉会	
議長	それでは、以上をもちまして、本日の協議会を閉じさせていただきます。今日は長時間、ありがとうございました。